2020年7月14日

国際ロータリー第2790地区

クラブ会長・幹事　 各位

CC：ガバナー補佐　各位

2020-21年度ガバナー漆原　摂子

2019-20年度地区戦略計画委員会

**国際ロータリー第2790地区グループ再編成について**

前　略

　感染者が首都圏で急増する等、新形コロナウィイルス感染症の今後の展開が見通せない中での

2020-21年度スタートとなり、皆様には、クラブ運営、また、ロータリー活動の展開に苦慮・

ご苦労されていることと思います。厳しい状況かとは思いますが、仲間の絆を今一度引き締め、

クラブの基盤強化への取組みを手始めに、本年度地区スローガン「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」に則り、助けが必要な会員の支援を含めた他の人の役に立つことの実践に努めていただくようお願いします。

さて、当地区に限らず、会員数が2000年度以降大きく減少した反面、クラブ数・グループ数には大きな変化が無いため、クラブ、及びグループあたり会員数は大幅に減少しました。また、

地域の状況により、グループのクラブ数、また、クラブ別会員数等の増減が偏在し、グループ間

クラブ数・会員数の格差が拡大しています。

斯かる現状に鑑み、当地区は、数年前より地区戦略計画委員会を中心に、クラブの活動活性化に資するガバナー補佐の担当範囲公平化を通じたクラブに対する指導・管理強化、並びにグループ間競争環境醸成を目的としたグループ間クラブ数、及び会員数格差の是正を図るグループ再編成につき検討して参りました。

そして、諸岡靖彦直前ガバナーが2019-20年度地区組織として戦略計画委員会管轄下に設置した「地区グループ再編会議（議長：青木貞雄パストガバナー、顧問：白鳥政孝パストガバナー、委員：千葉RC並木鷹男、木更津RC堀内正一、館山RC川名光俊、佐原RC川原勝壽、松戸RC森田雅久会員）」が、グループ数の10への縮小を含めた地区戦略計画委員会の指針に基づき検討したグループ再編成案を、本年6月27日開催「地区戦略計画委員会」において2021年７月1日施行で承認されると共に、その後、7月４日に開催された地区諮問委員会で了承されたので、

ここに、皆様に通知します。

本来であれば、ガバナーより皆様に直接説明すべきところですが、2020-21梶原年度のガバナー補佐を新グループ構成に基づき選出する時期が迫っていることから、7月11日に臨時ガバナー補佐会議を招集し、ガバナー補佐の皆さんに、会員減少とグループ間クラブ数・会員数格差の現状、グループ再編成の目的、及びグループ再編成にあたっての考え方と進め方、他地区における
近年のグループ再編成の現状等につき解説すると共に、早急に担当グループ内クラブに説明するよう依頼しました。

従って、本件に関する質問等は、今後、ガバナー公式訪問の折にお受けいたしますので、宜しくお願い致します。

10グループによる当地区新グループ構成は、2021年7月施行ですが、皆様には、この度の

グループ再編成の趣旨につきご理解いただくと共に、新グループ構成を皆様のクラブ活動活性化

に繋げていただくよう、宜しくお願い申し上げます。

草　々

　　　添付：RID2790グループ再編成について

a)　背景、目的、再編成にあたっての考え方等に関する説明書（３頁）

　　　　　　b)　添付―１－(1)　2021年７月１日施行新グループ構成

　　　　　　c)　添付―１－(2)　新グループに基づく千葉県内市町村区割り図